

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部病理学講座腫瘍形態病態学分野では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：人工知能を用いたリンパ腫診断補助技術の開発

1. 研究の概要

リンパ腫(悪性リンパ腫)は血液のがんの1つで、細かく分類すると80種類近くのタイプに分けられます。患者さんの治療を考える上で、病理診断によるリンパ腫の正確な分類は必要不可欠ですが、リンパ腫の診断には多くの検査や専門的な知見が必要となり、一般病理医には診断が難しいことも少なくありません。病理診断の質を上げるための補助技術として、人工知能(AI)の開発が進んでおり、海外では徐々に日常の病理診断に用いられるようになりつつあります。リンパ腫の診断についても、AIを用いることで一般病理医がより質の高い診断をできるようになることが期待されますが、リンパ腫のAI開発は他の臓器に比べてあまり進んでいません。そこでこの研究では、リンパ腫と診断された患者さんの組織標本を用いて、病理診断の助けになるようなAIの開発を目指します。

● 本学の実施体制

【研究責任者】

宮崎大学医学部病理学講座腫瘍形態病態学分野 木脇 拓道

2. 目的

この研究は、リンパ腫と診断された患者さんの組織標本を用いて、病理診断の助けになるようなAIを開発することを目的としています。

3. 研究実施予定期間

この研究は、以下の期間において実施されます。

研究機関の長による実施許可日から2027年3月31日まで

4. 対象者

2020年1月から2026年3月に本院に通院・入院され、リンパ腫の診断のための生検・手術を受けられた方が対象となります。

5. 方法

対象となる方の病理組織標本(HE染色標本、免疫染色標本、パラフィンブロック)およびカルテ情報(診断名や採血データ、遺伝子解析の結果など)を利用させていただき、これらの情報をもとに機械学習のアルゴリズムを構築し、有用性を検討します。本学における試料・情報の管理責任者は病理学講座腫瘍形態病態学分野 木脇拓道とし、厳正に管理を行います。

6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に特定できないように、数字や記号などに置き換えて使用いたします。

9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、個人情報保護や研究の独創性確保（あるいは、特許に関わる事象）に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、研究責任者が所属する診療科の研究費で賄われます。本研究は、企業および団体等と経済的な関与がないため、申告すべき利益相反はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式、医薬品・医療機器、検査・解析サービス等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部病理学講座腫瘍形態病態学分野

木脇 拓道

電話：0985-85-2809

FAX：0985-85-6003